

北海道妹背牛町における基本計画の概要

計画のポイント

妹背牛町は、全産業の従業者数の35.9%を占める農業が基幹産業である。農業では水稻を中心に生産しており、年々増加する1経営体当たりの水稻耕作面積は北海道第5位（13.26ha）の広さを有する。

また、本町の付加価値額の23.1%を占める製造業においては、銑鉄鋳物工業に強みを有する。銑鉄鋳物工業は全国的にも経営体数が減少し、北海道内においてはわずか14社（2014工業統計）となっているが、うち本町内で2社が営業を行っているほか、本町の銑鉄鋳物工業の従事者数の割合は道内同製造業全体の約3割を占める。

こうした地域特性を生かした事業を推進して一層の付加価値額の創出を目指すとともに、地域事業者の稼ぐ力を向上させることにより、地域全体の付加価値額の増加につなげる。

促進区域

北海道妹背牛町

経済的効果の目標

- ・1件あたり平均40百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を2件創出。
- ・これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.42倍の波及効果を与え、促進区域で114百万円の付加価値額を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①②のいずれか）】

- ①妹背牛町のお米等の特産物を活用した**農林水産分野**
- ②妹背牛町の銑鉄鋳物製品製造業等の集積を活用した**ものづくり関連分野**

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：3,920万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- ①売上：11%増加
- ②雇用者数：3.4%以上もしくは1人以上増加

制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税・固定資産税の減免措置
- ・中小企業公的資金融資制度保証料補給
- ・町内企業動向データの公開
- ・妹背牛定住促進支援事業
- ・妹背牛町企業開発促進条例
- ・北海道産業振興条例に基づく助成措置
- ・事業者からの事業環境整備の提案への対応
- ・妹背牛町定住促進賃貸住宅建設事業補助金

《促進区域図》



地域経済牽引支援機関

- ・妹背牛商工会
- ・北空知信用金庫

計画期間

計画同意の日から平成35年度（2023年度）末日まで